

家康の三河進攻と西尾城の陥落(二)

文化振興課市史編纂担当 松井直樹

永禄4(1561)年9月、牛久保(豊川市)の牧野成定が城代として在番する西尾城や、吉良義昭が籠もる東条城にも松平勢が迫ってきました。松平元康(家康)が八面山城主の荒川義広を帰属させ、酒井正親の軍勢がこの城に入り、荒川義広と共に昼夜の別なく西尾城を攻めました。牧野成定はこの攻撃を防ぎきれず、城を捨てて牛久保に逃げ去りました。その後、松平忠久(駕鴨松平氏)・本多忠光・河合宗在・内藤半左衛門・小島正久・富永三四郎ら12人を従えて、酒井正親が城代として西尾城に入りました。

西尾城への松平勢の入城によって、西尾城に酒井正親、小牧砦に本多広孝、津平砦に松井忠次を配する布陣で東条城への総攻撃が始まりました。9月13日、吉良義昭の武将富永伴五郎が藤波駿に打って出

て、本多広孝が守る小牧砦を攻めました。これに対して本多広孝は軍兵を出し、酒井正親の兵と合わせて吉良勢と戦いました。本多勢には糟塚から小笠原三九郎、津平から松井忠次が駆け付け、吉良勢には牛久保から牧野勢が援護にきました。この戦いは吉良勢の大敗で終わり、義昭も和議を乞い、元康に降りました。元康は酒井正親の戦功を賞して西尾城を与え、本多広孝の戦功や松井忠次の忠節に対しても「その恩賞については正親に申し伝える」と言っています。こうして吉良荘は西尾城の酒井正親によって統治されるようになり、翌年4月には松井忠次は東条城城代を命じられ、東条松平家忠の後見役の地位を保証されています。※今回をもちまして「西尾の古を探る」は終了します。長い間ありがとうございました。4月からは新コーナーが始まります。

キッズアルバム



川田 悠夏ちゃん
(米津町)

平成25年8月生まれ
お散歩が大好きな悠夏。一緒にいろんなことを体験していこうね!



松淵 稜くん
(吉良町)

平成25年8月生まれ
兄ちゃんのまねが大好きな稜ちゃん♡ずっと兄弟仲良く育ててね!



岡田 千愛ちゃん
(東幡豆町)

平成25年2月生まれ
おてんばちゃん☆いつも笑顔を忘れずに。兄妹ずっと仲良くね!



鈴木 大翔くん
(西幡豆町)

平成24年8月生まれ
お兄ちゃんになった大翔くん♪希花ちゃんと仲良く元気に育ててね。



小木曾 大和くん
(熊味町)

平成25年2月生まれ
歌とダンス大好き♪笑顔いっぱいのお優しいお兄ちゃんになってね♡



鈴木 杏ちゃん
(つくしが丘一丁目)

平成25年2月生まれ
笑顔がすてきな杏ちゃん。皆を幸せにしてくれてありがとう。



池田 徠人くん
(桜町)

平成25年8月生まれ
これからも元気に笑顔いっぱいのお兄さんでいてね♡



高橋 瑞季くん
(下道目記町)

平成25年2月生まれ
歌って踊るの大好き瑞季♪お姉ちゃんと仲良く元気に育ててね♡

